

リーボックの最も代表的なモデル「INSTAPUMP FURY」発売 25 周年を記念して
幻の初回生産版“プロトタイプ”が 1994 年リリースにちなみ
シリアルナンバー付 1994 足数量限定で初復刻
「INSTAPUMP FURY PROTO 94」 2019 年 3 月 22 日（金）発売



グローバルフィットネスブランドのリーボック（所在地：東京都港区六本木一丁目9番10号）は、歴代の名作を中心に展開するリーボックのカジュアルライン“Reebok CLASSIC（リーボック クラシック）”において、1994年にランニングシューズとして登場し、リーボックの最も代表的なモデルである「INSTAPUMP FURY（インスタポンプフューリー）」の初回生産版“プロトタイプ”の初復刻モデル「INSTAPUMP FURY PROTO 94（インスタポンプフューリー プロト 94）」を、発売 25 周年を記念し、1994 年発売にちなみ、全世界で 1994 足数量限定（シリアルナンバー付）にて 2019 年 3 月 22 日（金）に発売します。

■幻の「INSTAPUMP FURY」“プロトタイプ”とは

1994 年 3 月に「INSTAPUMP FURY」は当時の“ブラネット リーボック”と呼ばれるキャンペーンの目玉商品として登場しました。発売時のファーストカラーとして知られる、イエローやレッドといった原色を大胆に使った通称“シトロン”カラーには、“プロトタイプ”と呼ばれる半年しか販売されなかった、初回生産版が存在します。“プロトタイプ”のアウトソール前足部には、イエローのラバーパネルが使用されていましたが、鮮やかなシトロンイエローの染料は柔らかく、すぐに劣化してしまうという問題がありました。品質改良の結果、初回版発売後半年が経った 1994 年 9 月に耐久性に優れたブラックのラバーソールに変更し、同時にいくつかのディテールも変更して再度発売しました。故に、実際には 2 番目のバージョンでありながら、この時の発売モデルが現在「INSTAPUMP FURY OG（インスタポンプフューリー オリジナル）」として認識されています。今回、「INSTAPUMP FURY」発売 25 周年を記念して初回生産モデルの“プロトタイプ”がシリアルナンバー付 1994 足限定で、全世界で初復刻します。



■「INSTAPUMP FURY」誕生秘話

1980 年代後半、リーボックは革新的なプロダクトを開発するため、「ATG（Advanced Technology Group）」と呼ばれる、商品開発、化学、スポーツ科学、デザインの分野に精通した精鋭揃いのメンバーが集うデザインチームを結成しました。彼らによって開発されたのが、1989 年発売のバスケットボールシューズ「The Pump（ザ ポンプ）」およびリーボックを象徴するフィッティングテクノロジー“the Pump Technology（ザ ポンプテクノロジー）”です。

その後、「ATG」は 1991 年に「RAC（Reebok Advanced Concepts）」と名を改め、ミニマルなデザインとプロダクトの軽量化を追求していきました。そして、シューズ内に内蔵されていた“ザ ポンプテクノロジー”の空気室をアッパーの一部に使用するというアイデアに辿り着き、加えて、屈曲性を持たせるためにアウトソールを大胆にもふたつに分断させることに成功。こうして「INSTAPUMP FURY」は誕生しました。



※「RAC」による「インスタポンプフューリー」デザイン画

「INSTAPUMP FURY」「プロトタイプ」と「オリジナル」比較

INSTAPUMP FURY PROTO 94

INSTAPUMP FURY OG



ポンプ部分
 プリント文字がプロトタイプは
 “THE pump”、オリジナルは
 “insta pump”となっている。



アッパーの刺繍部分
 プロトタイプは 90 年代当時の
 ロゴであるベクターロゴがなく、
 “Reebok”の文字のみ。



シュータン、ヒールのループ
 プロトタイプにはシュータンとヒールのループがない。



前足部のアウトソール
 プロトタイプはイエロー、オリジナルはブラック。



インソール
 プロトタイプはデザインチーム「RAC」のロゴ、オリジナルは「FURY」のロゴが使用されている。





名称：INSTAPUMP FURY PROTO 94 (インスタポンプフューリー プロト 94)

●品番/カラー：

[EF3014] ブラック/ハイパーグリーン/レッド

●発売日：2019年3月22日(金)

●サイズ：23.0cm～30.0cm(ユニセックス)

●自店販売価格：¥21,600(税込)

●発売店舗：

・リーボック クラシックストア(原宿、HEP FIVE)

・リーボック オンラインショップ (<http://reebok.jp>)

・アトモス ハラジユク / BEAMS 原宿 / BILLY'S Online / BILLY'S ENT HARAJUKU / BILLY'S ENT OSAKA / KICKS LAB. / mita sneakers / UNDEFEATED 渋谷 / UNDEFEATED 大阪 / UNITED ARROWS & SONS / UPTOWN Deluxe / UPTOWN 熊本店

■ Reebok celebrates 90's

リーボック クラシックは2019年トレンドであり、リーボックの数々の人気を博した名作が生まれた「90年代」をテーマとして、商品・およびブランドを訴求していきます。その一環として2018年末より、リーボック クラシックのロゴを90年代当時のリーボックのロゴである、「ベクターマーク」に刷新しており、ブランドが持つ90年代のヘリテージを伝えていきます。今年は更にリーボックが誇るアイコン的なモデルの周年企画や、90年代当時のオリジナルモデル復刻、国内外のユニークなコラボレーションなども予定しています。様々な商品やイベント、お客様の体験を通じて、90年代のリーボックのヘリテージを、現代に訴求していきます。

●REEBOK '90s URL：<https://reebok.jp/classic/reebok90s/>